|  |
| --- |
| ７０２５．輸入コンテナ引取予定情報  通知（ＩＤ通知） |

|  |  |
| --- | --- |
| 業務コード | 業務名 |
| ＲＳＳ０１ | 輸入コンテナ引取予定情報通知  （ＩＤ通知） |

１．業務概要

ＣＹから輸入貨物（コンテナ単位）の引取りに先立ち、引取り側から引渡し側へ引取り予定（ＩＤ通知）を通知する。

また、「輸入コンテナ引取予定確認情報通知（ＩＤ確認）（ＲＳＴ０１）」業務が行われるまで、本業務で登録した引取予定情報に対する取消しを可能とする。

２．入力者

通関業、保税蔵置場、船会社、船舶代理店、ＣＹ、ＮＶＯＣＣ、海貨業

３．制限事項

①１業務で入力可能なコンテナ番号は最大２００件とする。

②１Ｂ／Ｌ番号に対して本業務の通知可能回数は最大９９回とする。

４．入力条件

（１）入力者チェック

システムに登録されている利用者であること。

（２）入力項目チェック

（Ａ）単項目チェック

「入力項目表」及び「オンライン業務共通設計書」参照。

（Ｂ）項目間関連チェック

「入力項目表」及び「オンライン業務共通設計書」参照。

（３）貨物情報ＤＢチェック

①入力されたＢ／Ｌ番号に対する貨物情報ＤＢが存在すること。

②輸入貨物または仮陸揚貨物であること。

③入力されたＢ／Ｌ番号が仕分親の場合は、「貨物情報仕分け（ＣＨＪ）」業務により登録された情報仕分親であること。

④入力されたコンテナ番号が登録されていること。

⑤Ｄ／Ｏ　ＩＤが入力された場合は、当該Ｂ／Ｌ番号に対して「輸入貨物荷渡情報登録（ＩＤ登録）（ＤＯＲ）」業務が行われており、Ｄ／Ｏ　ＩＤが同一であること。

⑥Ｄ／Ｏ　ＩＤが入力されてない場合は、当該Ｂ／Ｌ番号に対してＤ／Ｏ　ＩＤが登録されていないこと。

（４）コンテナ情報ＤＢチェック

入力されたコンテナ番号に対するコンテナ情報ＤＢが存在すること。

（５）コンテナ引取ＤＢチェック

（Ａ）登録の場合

入力されたコンテナ番号及び通知先コードに対するコンテナ引取ＤＢが存在しないこと。

（Ｂ）取消しの場合

①入力されたＢ／Ｌ番号及びＩＤ通知枝番に対するコンテナ引取ＤＢが存在すること。

②ＲＳＴ０１業務が行われていないこと。

５．処理内容

（１）入力チェック処理

前述の入力条件に合致するかチェックし、合致した場合は正常終了とし、処理結果コードに「０００００－００００－００００」を設定の上、以降の処理を行う。

合致しなかった場合はエラーとし、処理結果コードに「０００００－００００－００００」以外のコードを設定の上、処理結果通知の出力を行う。（エラー内容については「処理結果コード一覧」を参照。）

（２）ＩＤ通知枝番払出し処理

入力されたＢ／Ｌ番号に対するＩＤ通知枝番を払い出す。

以下のうち、いずれか大きい方の値を枝番として払い出す。

1. コンテナ引取ＤＢ内で管理するＩＤ通知枝番
2. 貨物情報ＤＢ内のＲＳＳ０１の実施回数

（３）貨物情報ＤＢ処理

本業務が行われた旨を登録する。

（４）コンテナ情報ＤＢ処理

本業務が行われた旨を登録する。

（５）コンテナ引取ＤＢ処理

（Ａ）登録の場合

①入力されたＢ／Ｌ番号及び払い出されたＩＤ通知枝番に対するコンテナ引取ＤＢを作成する。

②入力された輸入コンテナ引取予定情報を登録する。

（Ｂ）取消しの場合

入力されたＢ／Ｌ番号及びＩＤ通知枝番に対するコンテナ引取ＤＢをシステムより削除する。

（６）出力情報出力処理

後述の出力情報出力処理を行う。出力項目については「出力項目表」を参照。

（７）注意喚起メッセージ出力処理

通知先コードに入力された利用者がＣＹの場合で、下記の条件のいずれかを満たす場合に、注意喚起メッセージを出力する。

①運送中のコンテナが入力された。

②ＣＹに蔵置中のコンテナが入力された場合で、当該コンテナが蔵置されている保税地域を管理する利用者コードと入力された通知先コードが異なる。

６．出力情報

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 情報名 | 出力条件 | 出力先 |
| 処理結果通知 | なし | 入力者 |
| 輸入コンテナ引取予定ＩＤ通知情報 | なし | 入力された通知先 |
| 輸入コンテナ引取予定ＩＤ通知取消し情報 | 取消しの場合 | 登録時に入力された通知先 |